

# 石灰化を伴う浅大腿動脈病変に対する 編み込み型ナイチノールステントを用いた血管内治療 の実態調査



2019年7月25日から2020年6月末日の間に石灰化を伴う浅大腿動脈病変を有する症候性閉塞性動脈硬化症に対してSUPERAステントを留置された患者様で、下記の選択基準を満たし、除外基準に抵触しない患者様を対象に登録させていただきます。この研究は国内の17施設で実施される他施設共同観察研究です。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。研究の方法は、複数の施設で行う観察研究（通常の診療下で収集された情報を用いる研究）で、登録期間中に対象患者様の登録を行い、登録時・EVT施行時、およびEVT施行2年間の追跡調査を行います。

本研究に係る資金は、末梢血管治療の任意団体であるLIBERAL研究会から拠出されておりますが、LIBERAL研究会の運営資金の一部にSUPERAステントの販売企業であるセンチュリーメディカル株式会社からの寄付金が含まれています。

なお、この研究の結果は研究代表医師の学会、論文での公表によって行われるため、当院の医師から結果を開示することはありません。

患者様の情報がこの研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、「お問い合わせ先」までお申し出ください。

## 研究の目的

大腿膝窩動脈領域に石灰化を含む動脈硬化性病変を有する症候性閉塞性動脈硬化症患者様に対する編み込み型ナイチノールステントであるSUPERAステントを用いた血管内治療の実臨床における12ヶ月の治療成績の実態を明らかにしその関連因子を探索すること

## 登録・観察内容

- ・ 患者背景（年齢、性別、併発疾患等）
- ・ 病変背景（病変部位、血管経、病変狭窄度等）
- ・ 治療情報（治療内容、使用デバイス等）
- ・ 治療後情報（残存狭窄、治療後ABI等）

## 研究データの提供先

岸和田徳洲会病院 循環器内科 部長 藤原 昌彦  
〒596-0042 大阪府岸和田市加守町4丁目27-1  
072-445-9915（代表）

## 研究データの保存期間

2025年6月末

### 【お問い合わせ先】

当院の研究責任者：循環器内科 医師 毛利晋輔  
045-576-3000（代表）

2019年3月7日 作成